



J Aレーク伊吹 経済部

営農企画課

TEL 0749-63-2101

FAX 0749-64-2085



今月の話題

- ◆ 速報！米検査状況
- ◆ “コシヒカリプレミアム88”中間実績
- ◆ 秋から始める雑草対策
- ◆ J A土づくり資材の注目点
- ◆ 農地中間管理機構 受付開始
- ◆ 農政ダイジェスト

メモ

- ✓ 米出荷後の生産工程管理日誌（10月）の提出準備はお済みですか？
- ✓ 農地の貸し借り中間管理機構2次募集受付中
- ✓ **廃農薬回収 2年に一回**
10月28日経済センター・伊吹・米原資材センター
- ✓ 予告
廃プラスチック類回収
11月25日近江CE・神照CE
12月2日伊吹CE・長浜CE

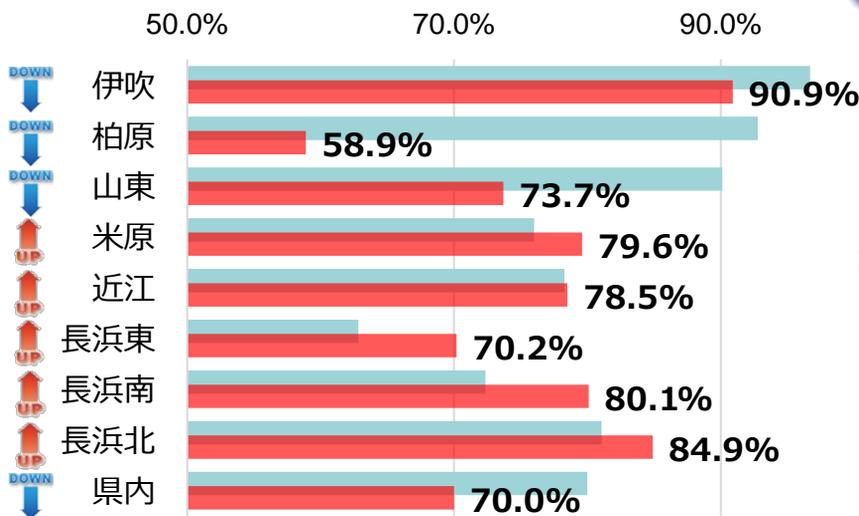


9月中は神照カントリーに出向していました。カントリーでも日頃から道具の整理整頓を心がけ、安全な施設運用や作業効率の向上を目指しています。基本的なことですが、農作業事故を減らすための第一歩です！

速報！ 米検査状況

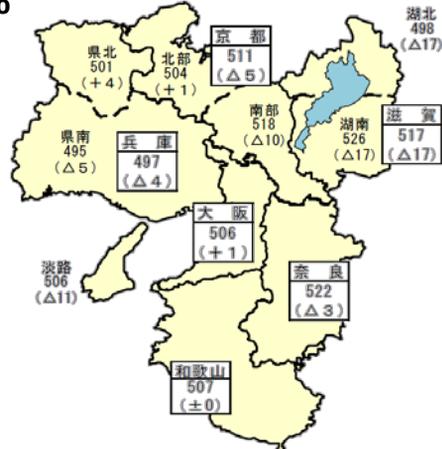
9月末現在での米品質は、一等比が県内70%に対し、JAレーク伊吹管内平均一等率80.6%となり、滋賀県平均を上回りました。

H29地域別コシヒカリ1等比率



水稲作柄概況調査9/15現在

【9/29 近畿農政局公表】
※カッコ内は前年差



2等以下の品質低下要因

- 1位：乳白粒 **49.8%**
- 2位：その他未熟粒 **29.7%**

その他の品種

- みずかがみ品種については、一等比率**91.2%**と順調です。
- 晩生品種の日本晴・秋の詩については、9月末現在で一等比率**82.1%**と順調です。

“コシヒカリプレミアム88” 中間実績



コシヒカリプレミアム88要件

- JA米コシヒカリ・特別栽培米コシヒカリ 1等
- 整粒80%以上 食味値80点以上の米 (JA自主分析)
- 該当の場合は、1,000円 (税込) /60kgの加算

【9/30現在】

地域	区分	該当数量	該当割合
伊吹 山東・柏原	JA米	--	--
	特別栽培米	--	--
米原	JA米	78袋(2件)	0.9%
	特別栽培米	--	--
近江	JA米	23袋(1件)	0.6%
	特別栽培米	72袋(1件)	4.0%
長浜	JA米	45袋(2件)	0.1%
	特別栽培米	--	--

今年産は、登熟後半の日照不足により、食味値の数値が上がり難い気象となりました。整粒値が確保し“プレハチ”候補は多かったものの、惜しくも食味値の数値でクリア出来ませんでした。9月末現在で、プレハチ該当割合は全体の約0.3% (218袋) との状況です。



整粒向上 適正籾数の確保

未熟粒の割合を下げる

タンパク値を低く 肥培管理

炊き上がりがふっくらしたお米

アミロース値を低く 登熟期寒暖差

「粘りある」美味しいお米

秋から始める雑草対策

増えてるな…
秋から雑草防
除始めるか…



近年
急増

畦畔侵入雑草の種類

アシカキ



キシウスズメノヒエ



イボクサ



侵入雑草への対応

非選択性の茎葉処理剤のラウンドアップマックスロードの散布により防除が可能です。水田にほふく茎をのぼして畦畔から侵入するイネ科雑草（アシカキ・キシウスズメノヒエ等）の防除も効果的です。また、稲刈り後に再生してきた一年生雑草・多年生雑草は、地上部を枯らすとともに、浸透移行性があるため、地下部の塊茎等にも効果が期待できます。ただし、低温になり、雑草の生育が停滞する頃になると浸透移行の効果が落ちるので散布時期に注意しましょう。



本田の難防除雑草のオモダカ、ウリカワ、シズイ、ミズガヤツリには
収穫後にデゾレートA Z（劇物）の除草剤も効果が高い！



JA土づくり資材 ここが違う！

不足している
成分を1つの資材
で補給！

注目点

アルカリ補給効果

稲わら分解促進
PHの上昇・適正維持
カドミウムの吸収抑制効果



りん酸補給効果

根の生育促進
草型改善・根量確保
秋落ち軽減



けい酸補給効果

倒伏軽減
品質向上
病害虫抑制

JAの土づくり資材の秋散布が、作業効率も高く、低コスト！

注目点

バランスのよい
保障成分

銘柄

保証成分(%)

基準
施用量
(kg/10a)

銘柄	保証成分(%)				基準 施用量 (kg/10a)
	りん酸	けい酸	アルカリ	苦土	
【砂状】田華の豊稲	4	31	47	9	60~100
【粒状】田華の豊稲	4	30	45	9	60~80
【粒状】伊吹太郎	6	30	45	12	60~80



伊吹太郎

※伊吹太郎は31年産より
銘柄集約のため
取扱い終了となります

注目点

ケイ酸が違う！

ベースである「熔成けい酸
りん肥」は水にはほとんど
溶けず成分流出が少ない！

注目点

カドミウム吸収抑制が違う！

ベースである「熔成けい酸りん肥」
は他のけい酸資材より、水稻のカド
ミウム吸収抑制効果が高い！



秋の農閑期に“しっかり”と“りん酸”・“けい酸”・“アルカリ”の補給を！

中間管理機構は、“農地の借受・貸付”を効率的に進めます

貸し手・借り手
ともに
11月10日まで

- 高齢
- 農業後継者がいない
- 農地を相続したが…

農地中間管理機構
農地の借受・貸付

- 規模を拡大したい!
- 新規参入したい!



農地を貸したい方

メリット

農地を借りたい方

- 契約期間終了後、農地は確実に戻ります。
- 機構に貸付けた農地は、県税が軽減されます。
- 賃借料は機構からの口座振込による支払。
等々

- 農地をまとまりのある形で借入れる事が可能
- 農地を長期（10年以上）に借入れでき、効率的、安定的な農業経営ができます。
- 新規参入を目指す方も農地の貸付が可能

NEWS

機構を活用した全国優良事例

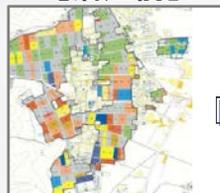
米原市大野木

機構を活用した集約化が大きく評価されたことで、平成28年度全国優良経営体表彰において「全国担い手育成総合支援協議会会長賞」を受賞されました。

米原市朝日

機構を活用した、農地の集積・集約が顕著であった朝日集落についても、平成28年度版農地中間管理事業の優良事例として農林水産省のホームページに掲載されています。

【活用前】



【活用後】



集落話し合いによる
長期的な
農地管理

一方でこのような農地に関するニュースも…

農地の相続未登記 東京都4個分

農林水産省は、国内の2割が相続時に登記上の名義人を変更せず故人のままである可能性が高いと発表した。該当面積は約93万5000haと東京都の4倍に達する。登記上の名義人が不明確な農地の存在は農地集積を阻む要因となっているとみて、農水省は登記の必要性を農家に周知する。【日本経済新聞抜粋】

ひと月の動き

農政ダイジェスト

農業・地域の雑誌「地上」より抜粋

～定価（税込）606円 購読申込受付中～

17年産米作況指数 農水省

農林水産省は29日、2017年産米の作柄概況（9月15日現在）を発表した。単位面積当たりの収穫量を示す作況指数は「平年並み」の100だった。主産地の東北や北陸の一部で日照不足や長雨の影響がみられたが、北海道や西日本ではおおむね天候に恵まれた。コメどころの新潟は97で「やや不良」となった。日照不足が続いた栃木が93（不良）で最も低かった。

野菜の輸入量が大きく低下

財務省がまとめた7月の貿易統計では、生鮮野菜の輸入量が前年同期より15%少ない5万9175tと大きく下がった。国産野菜の入荷量が多く、海外産で補う動きが減った。

農林水産関係予算で15%増を要求

農水省は、18年度の農林水産関連予算の概算要求を前年度当初予算に比べ、15%増の2兆6500億円程度とする方針を固めた。18年産からの米の生産調整の見直しに向けては、飼料用米や麦、大豆などの拡大を見込み、水田活用の直接支払交付金の増額を要求する。また、農地の大区画化などを進める土地改良事業も充実させる方針

食料自給率が38%に低下

農水省は、2016年の食糧自給率が前年度から1ポイント減少の38%になったと公表した。その数値は、米の大凶作で37%だった1993年に次ぐ史上2番目の低さ。前年下回るのは6年ぶりで、自給率の高い米の需要減少に加え、北海道大雨による畑作物の不作の影響が重なった。